

2018年1月17日

株式会社小田急百貨店

小田急デパートサービス株式会社

傘ビニール袋自動回収機「かさビニぽいぽい」を販売 国内初！ クリーンなエントランスで施設の印象度アップを演出！

株式会社小田急百貨店（本社：東京都新宿区、社長：樋本達夫）の関連会社である小田急デパートサービス株式会社（本社：東京都新宿区、社長：小船高志）では、国内初の業務用電動式傘ビニール袋回収製品「かさビニぽいぽい」を、2018年2月より販売いたします。

「かさビニぽいぽい」は、製品上部にある挿入口に、傘ビニール袋に入れた傘の先端を差し込むだけで、本体がビニール袋を巻き取り回収する国内初となる製品です。雨天時には便利な傘袋ですが、使用後の処理は面倒で、手荷物などで手をふさがれている場合、抜き取りに苦勞するだけでなく、手や荷物が濡れる場合もあります。また傘袋の回収箱付近にはビニール袋が散乱し美観も損ないます。来訪者をきれいなエントランスでもてなす意味でも、これまでにない画期的な製品といえます。

本製品は、総合ビルメンテナンス事業を手掛ける小田急デパートサービスが国内販売に向けて、株式会社エンブレイスとの共同開発に取り組み完成しました。不特定多数の方が訪れる商業施設や飲食店舗はもちろんのこと、行政機関、学校、図書館、病院等にも働きかけ販売を進めてまいります。まず、2018年1月24日（水）～26日（金）に幕張メッセで開催される「店舗販促EXPO」への出品を機に、来場企業・団体などにアピールするほか、雨天時において小田急百貨店新宿店等において、デモ実演を実施する予定です。

小田急デパートサービス株式会社では、「かさビニぽいぽい」の販売を通じて、雨天時における傘ビニール袋の散乱を未然に防ぐことで、来訪者に対して安心・安全な環境を提供するとともに、施設の環境美化に貢献してまいります。



ぽいっ
かさビニぽい

「かさビニぽいぽい」に関する概要は下記のとおりです。

記

1. 製品名 かさビニぽいぽい
2. 製品概要 傘ビニール袋自動回収機
収容枚数 約200枚（適宜入れ替え）
内蔵バッテリーで駆動
3. サイズ W340×D410×H850mm
4. 価格 158,000円（税抜）
5. 製造元 株式会社エンプレイス
代表者：金 成鎬
所在地：東京都荒川区西日暮里2-40-3 横山ビル7階
設立：2005年6月7日
事業内容：カーナビ・ドライブレコーダーの開発・販売、
デジタル製品に関する事業、生活家電製品の開発・輸入・販売
6. 販売対象 店舗（百貨店・スーパー・量販店）
病院、公共施設、ホテル、学校、複合ビル、飲食店など
7. 販売目標 年間販売台数 約1,000台
8. その他
【小田急デパートサービス株式会社】について
代表者：取締役社長 小船 高志
所在地：東京都新宿区西新宿1-4-9
設立：1967年11月1日
事業内容：総合ビルメンテナンス業、衣料・雑貨販売業、ハウスクリーニング
URL：<http://ods.odakyu-dept.co.jp/>

以上